

## 事業評価票（複数年度契約の活用を図る事業）

9	先駆的ベンチャー支援施設の事業運営委託（産業労働局商工部）	検討対象契約 （種目）	その他の業務委託等	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>都が保有する空き庁舎を活用し、創業間もない企業者等に低廉な価格で先駆的ベンチャー施設を提供し、イノベーションを促進する。</li> </ul>			
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業運営には専門的ノウハウが必要なため、これまで企画提案方式により行ってきたが、仕様内容がほぼ固まってきたため契約方法を変更する。変更にあたっては、引き続き専門的ノウハウ等について評価するとともに、一定の価格競争を取り入れる必要があること、安定的な経営支援体制の実現を図っていくことが必要である。</li> </ul>			
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>契約方法を総合評価方式に変更する。提案内容の評価に価格面での評価を加えることで、複数事業者からの提案を受け、これを精査するとともに、複数年度契約とすることで優れた起業支援者（インキュベーション・マネージャー）を安定的に確保し、これにより入居者への経営支援・経営相談の質の向上につなげ、一層の効果的、効率的な事業運営を図る。</li> <li>また、年度ごとに業務内容が変動することから、長期継続契約の要件に該当せず、債務負担行為を活用する。</li> </ul>			
	対応手法		29年度見積額	28年度予算額
	債務負担行為	長期継続契約	その他	41,464 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> <li>本業務は、起業家に対する経営支援であり、複数年度契約により継続的かつ効果的な支援方法の蓄積が図られ、質の高い業務履行が期待できることから、計画は妥当である。</li> <li>従事する企業支援者の経験・実績等を評価して契約することにより、業務の品質の確保・向上が期待でき、起業家支援の推進を通じて、都内産業の振興等に資することから、総合評価方式の採用は妥当である。</li> </ul>			
	計画の評価		妥当	見直し
	見送り	その他		
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数年度契約の活用により、効果的で効率的な事業運営を図ることが期待できる。</li> <li>加えて、入札方法を総合評価方式に変更し、提案内容の評価に価格面での評価を加えることで、複数事業者からの提案を受けることが可能となることから、見積額のとおり計上する。</li> </ul>			
	妥当	見直し		
	見送り	その他		
29年度予算額		41,464 千円		
10	水門・排水機場等施設管理業務委託（建設局河川部）	検討対象契約 （種目）	浄水場・処理場 機械運転管理	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>水門・排水機場等施設に関する保守点検及び運転監視等の維持管理業務を実施している。</li> </ul>			
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>水門は、平常時において内部河川への船の出入口の機能を持つとともに、地震や津波等の災害時には閉鎖して防潮堤としての機能を果たし都民を水害から守る機能を持つ施設である。</li> <li>年度ごとの断続的な受注となった場合、受注者の履行に要する初期負担増、業務習熟までに要する期間の長期化等により適切な履行が確保できない恐れがある。</li> </ul>			
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>水門・排水機場等は都民の生命・財産に係る極めて重要な施設である上、本件業務は技術的な習熟を要するため、引き続き長期継続契約を活用し、安定的な役務の提供と品質の確保を図っていく。</li> <li>また、引き続き総合評価方式による入札を実施し、業務履行に係る更なる質の向上を図っていく。</li> </ul>			
	対応手法		29年度見積額	28年度予算額
	債務負担行為	長期継続契約	その他	88,361 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> <li>都民の生命・財産を守る施設の管理という高度な知識・経験を要する業務であり、複数年度契約とすることで、有資格者の確保や緊急時対応を含む様々な業務ノウハウの蓄積に寄与することから、計画は妥当である。また、長期継続契約の要件にも該当する。</li> <li>従事者の資格・経験、災害時の緊急体制等を評価して契約することにより、都民の安全・安心の確保及び向上が期待できるため、総合評価方式を採用することは妥当である。</li> </ul>			
	計画の評価		妥当	見直し
	見送り	その他		
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>本業務は、専門的な技術習熟の観点から長期継続契約の趣旨に合致している。また、都民の安全・安心を守る施設であり、コスト削減を図りつつ安定的な運用が必要であることから、これに係る予算措置は妥当と判断し、見積額のとおり計上する。</li> </ul>			
	妥当	見直し		
	見送り	その他		
29年度予算額		88,361 千円		